

今年で発売50周年! 災害時にも役立つカセットフーシリーズ 安全にお使いいただくための注意点とあわせてご紹介します

カセットこんろ、カセットボンベは、ライフラインが途絶えた被災地において、極めて緊急性の高い支援物資のひとつであり、過去の災害においても被災直後からライフライン復旧までの期間、貴重な熱源として使用いただけてきました。

当社では、大規模な自然災害が発生した際に被災地に緊急支援物資としてカセットこんろ及びカセットボンベを無償提供することを目的とした「サウジアラムコ-岩谷産業 緊急災害時LPガス支援基金」を2009年に設立するなど、被災地のライフライン確保を支援する活動を行っています。

今回のイワタニレポートでは、災害時に役立つカセットフーシリーズの商品紹介と、安全にお使いいただくための注意点について紹介いたします。



東日本大震災で、「サウジアラムコ-岩谷産業緊急災害時LPガス支援基金」により出荷された支援物資

▶ 屋外での用途に最適! 風に強いカセットこんろ『風まる』

当社では、以前より「屋外で調理したいので風に強いこんろが欲しい」という要望が数多く寄せられていました。これらの要望に応えたいとの思いから商品開発を行い、2012年に発売を開始したのが圧倒的に風に強いカセットこんろ『風まる』です。風を遮りながら燃焼用の空気は取り込むという相反する2つの課題を解決するべく試行錯誤を重ね開発したのが特許登録済みの「ダブル風防ユニット」。これにより、従来の風防付きこんろと比べても圧倒的に風に強い商品が完成しました。春・夏のレジャーはもちろんのこと、秋の催事や屋外イベント、冬の鍋料理など年間を通じてマルチに活躍する『風まる』は災害時の屋外使用にも役立つ商品として高い人気を誇っています。



風に強いカセットこんろ『風まる』

▶ 電池も電源コードも使わない! カセットガスストーブ『マイ暖』

ライフラインが途絶えた際にも「暖」をとることが可能な商品が、カセットガスストーブ『マイ暖』です。カセットガスストーブは、2011年に発売したもので、リビングはもちろんのこと、キッチンや書斎、洗面所など、様々なところに自在に持ち運んで使用ができる手軽さが受け、冬場の人気商品となりました。また、燃料にカセットボンベを使用し、コンセントやガス栓のない部屋でも使用が可能のため、災害時に手軽に「暖」を取ることができる商品として注目されています。



カセットガスストーブ『マイ暖』

▶ ローリングストック法で防災備蓄を

内閣府では、南海トラフ巨大地震対策について、中央防災会議最終報告（2013年5月）の中で、地震直後は行政支援が遅れることが想定されるため、1週間分以上の食糧、飲料水、生活物資などの家庭備蓄を確保するよう呼びかけています。その中でカセットこんろ、カセットボンベも、地域で自活するための備えとして例示されています。

カセットボンベの使用期限は、保管状況によって異なるため一概には言えませんが、当社では錆びや変形など異常の無い状態であることを前提に、約7年を目安に使い切っていただくことを推奨しています。災害時に7年以上経過したカセットボンベを使用することがないように、カセットボンベを定期的に日常生活で使用いただき、使用した分を補充する「ローリングストック法」による備蓄がおすすめです。

カセットボンベは一週間に何本必要となるか試算

カセットボンベは一週間に何本必要となるか試算しました。人数、環境、備蓄食料の内容などに合わせてご参考としてください。

試算条件① 気温10℃の時・大人2人分の場合

こんろの使い方

「食事作り」
熱湯で温める
レトルト惣菜
パックご飯
1日3回

温かい飲物
250cc
1日3回

殺菌、洗浄
のための
お湯を沸かす
1日3回



(0.7本 + 0.2本 + 0.4本) × 7日 ⇒ 9.1本 ガス消費量 (約2240g)

試算条件② 気温25℃の時・大人2人分の場合

こんろの使い方

沸騰したお湯で
温める
レトルト惣菜
パックご飯
1日3回

温かい飲物
250cc
1日3回

殺菌、洗浄
のための
お湯を沸かす
1日3回



(0.6本 + 0.1本 + 0.2本) × 7日 ⇒ 6.3本 ガス消費量 (約1610g)

▶ 使用方法を守って安全にお使いください

当社のカセットこんろには、危険を防止するための様々な安全機能が装備されており、正しくご使用いただければ事故につながることはありません。一方で、

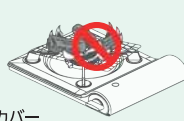
以下のような誤った使用をするとガス漏れや火災などの原因になります。取扱説明書やホームページ等で注意喚起を行っています。



こんろを2台以上並べて使用しない。



容器カバーを覆うような大きな調理器具を使用しない。



調理以外の用途（木炭、練炭などの火起し等）に使用しない。



セラミック付き焼き網等を使用しない。



ストーブ・ファンヒーターの近くなどの熱気のアたる場所では使用しない。



こんろを他の熱源（電気こんろ、魚焼きグリルの排気口、電磁調理器等）の上で、使用や保管をしない。